

科目	単位	時間	履修学年	講師名
暮らしを支える看護 I	1	15	1	
ねらい	地域で営まれている暮らしを理解し、互助・共助・公助の概念と多職種連携・協働について理解することができる。			
回数	授業内容			
1～3 回目	1. 地域に暮らす人々 1) 支えあって生きること 2) 地域・在宅看護の対象 3) 健康と暮らしを支える看護			講義 演習
4 回目	2. 学校周辺の地域の理解 1) 地域（奈良市）の特徴 ・人口構造、地理的特性、多い疾患 ・生活にまつわる課題、どんな健康問題があるのか			演習・フィールドワーク
5 回目	3. 暮らしと健康を守る法と制度・施策 1) 地域にある様々な制度の概要			講義
6～7 回目	4. 関係職種について 1) 様々な職種の専門性とは 2) 多職種連携について 3) 様々な場で行われるカンファレンスの意義 4) 多様な場での看護活動			講義
7.5 回目 (45分)	試験			試験
教科書	ナーシンググラフィカ 在宅看護論① 地域療養を支えるケア（メディカ出版） ナーシンググラフィカ 在宅看護論② 在宅療養を支える技術（メディカ出版）			
評価方法	筆記試験 （1時間【45分】：100点）			
備考				